

令和2年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業
難病領域における検体検査の精度管理体制の整備に資する研究班
シンポジウム

難病医療における 遺伝学的検査の 現状と課題

ZOOM
ウェビナー開催
参加費無料

2021年2月27日(土)
12:20-17:00

お申し込み

2021年2月27日(土)12時まで
参加登録を受け付けております。
事前申込 <http://www.kentaikensa.jp/>



オンデマンド配信 (講演のみ)

2021年2月27日(土)10時~3月13日(土)17時

12:20~14:50 講演 (録画配信)

12:20~12:50

講演1 難波班の活動報告と
難病遺伝子パネル検査の提案

難波 栄二 (鳥取大学 研究推進機構 研究戦略室 教授)
座長: 松原 洋一 (国立成育医療研究センター 研究所長)

12:50~13:20

講演2 難病の遺伝学的検査実績と
NGS検査の精度管理について

小原 収 (かずさDNA研究所 ゲノム事業推進部 副所長 兼 部長)
座長: 原田 直樹 (京都大学 iPS細胞研究所 准教授)

13:20~13:50

講演3 希少・難病のゲノム医療と大型研究
(IRUD 等): 研究と診療の切り分け

要 匡 (国立成育医療研究センター ゲノム医療研究部 部長)
座長: 後藤 雄一 (国立精神・神経医療研究センター メディカル・
ゲノムセンター センター長)

13:50~14:20

講演4 拡大した難病の保険収載遺伝学的検査と
マイクロアレイ染色体検査の臨床実装

黒澤 健司 (神奈川県立こども医療センター・内科系専門医療
部門遺伝科 部長)
座長: 古庄 知己 (信州大学 医学部遺伝医学教室 教授・医学部
附属病院 遺伝子医療研究センター センター長)

14:20~14:50

講演5 難病遺伝学的検査の精度の確保について

宮地 勇人 (東海大学 医学部基盤診療学系臨床検査学 教授)
座長: 堤 正好 (一般社団法人 日本衛生検査所協会 理事・顧問)

15:00~17:00 パネルディスカッション(LIVE)

挨拶 小崎 健次郎 日本人類遺伝学会 理事長

パネルディスカッション

課題達成に向けて

遺伝学的検査の体制と精度管理
難病遺伝子パネル検査と保険収載

ファシリテーター 難波 栄二

パネリスト(順不同) 松原 洋一、小崎 健次郎、小原 収、堤 正
好、宮地 勇人、中山 智祥、古庄 知己、要 匡、原田 直樹、足立 香
織、佐藤 万仁、奥山 虎之、後藤 雄一、黒澤 健司

お問い合わせ

厚生労働科学研究費補助金 (難治疾患政策研究事業)
難病領域における検体検査の精度管理体制の整備に資する研究班 (研究代表者 難波栄二)
TEL: 0859-38-6471 E-mail: kentaikensa@ml.med.tottori-u.ac.jp <http://www.kentaikensa.jp/>